

天地人真の父母天宙聖和1周年追慕式

日本から6500名が聖和1周年に行きました。東埼玉ツアーは最初に野牧教会に行ってきました。そこは統一教会が正式に出發する前からあり、初めての40日修練会が行われたところです。ある仏教を信仰する御婆さんにお釈迦様が現れて、お前の持っているお金を文先生に持って行くようにと啓示がおりたそうです。お金を持っていきましたが、何故今来たのか。と文先生は言われ、一週間遅れて持ってきた御婆さんを叱りました。文先生は、わかっていた内容でした。面白い話です。そしてそのお金で第1回目の40日修練会を行いました。最初は野原で行った教会でしたが、10日で教会を造り、最も貢献したのが劉総会長のサモニムの大工であったお父さんでした。それで40日修練会ができたのです。社宅も作り、お父様はそこで生活もされました。まさしく統一教会の出發が野牧教会と言っても過言ではありません。あるとき野牧教会長にお父様が夢に現れて野牧の靈人たちを解放してあげなさいと言われたため、マンション工事中に人骨が現れて中断していた工事も清平で、夢の啓示のごとく靈人たちを解放することにより工事が再開されるという事がありました。何か難しいことがあれば、解怨すれば道が開かれるという事でした。

そして前本部教会にあった、お父様との関係のあるものは天正宮に運ばれています。博物館の中に入ります。お父様と関係のあるものは、大切なものですので、お持ちの方は是非大事にしていきたいものです。一番大切なものはお父様のサインです。そしてお父様から頂いた祝福が一番尊いものです。真のお父様が生きていらっしゃる時に頂いた祝福はとても限られたものであり、価値があります。価値あるものと思うことが父母様に侍ることです。それにより父母様が栄光を受けるのです。

出版大会ではお母様のみ言がありました。み言は根本であり、このみ言によってお父様と生活ができるのです。草創期の信仰に戻らないといけません。このみ言が私と共に生きる生活をしないと行けないのです。そしてこの瞬間に決心して行動をしないと行けません。自らが決定して行動する時代なのです。みなさんが祝福家庭になることが出来たのは、お母様の犠牲があったからです。父母様と結んだ因縁を最高の宝にしていくべきです。そして祝福を自慢するべきです。お父様と約束したvision2020を必ず成していきましょう。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、ビジョン 2020 勝利のための「第一次 40 日特別精誠路程」

(1) 期間: 2013.9.2~10.11 (40 日間)

(2) 祈禱題目

- 真の御母様と真の御家庭の安寧のために
- 真の御父母様の絶対的心情の相対に立つ
- ビジョン 2020 日本摂理の 2013 年の目標完遂
- 新氏族的メシヤの使命完遂と理想家庭実現のために
- 二世圏に対する信仰化教育と未来指導者養成の強化

(3) 精誠条件

内的 ・み言訓読: 天聖經(真の父母編)

氏族的メシヤと天一国創建

・朝食断食、敬拝など現場に合う精誠条件を立てる

外的 ・全食口同参、1 食口 3 名伝道、1 名或いは 1 組祝福へ導く

・年間目標 6 万名伝道の勝利を果たす

・2013 世界貢献摂理の年間勝利に向けて

3、VISION2020 勝利の為の基台長及び区域長修練会

日程: 期間は 5 泊 6 日で、毎月 2 回実施

第1回: 2013年9月23日(月)~9月28日(土)

第2回: 2013年10月3日(木)~10月8日(火)

第3回: 2013年10月17日(木)~10月22日(火)

第4回: 2013年10月31日(木)~11月5日(火)

第5回: 2013年11月14日(木)~11月19日(火)

第6回: 2013年12月5日(木)~12月10日(火)

第7回: 2013年12月19日(木)~12月24日(火)

場所: 天宙清平修練苑

修練会参加感謝献金: 3 万円

参加対象: 日本教会所属の基台長(代表区域長)、区域長、

および区域長候補者、毎回 300 名

4、東埼玉教区9月度出發式

日時: 9月4日(水) 10:30~

場所: 浦和教会

対象: 全食口

5、家系図講演会

日時: 9月11日(水) 10:30~

場所: 浦和教会サロン

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神靈協会

教区長: 李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774 / Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李 炯燮教区長
司会者：田川敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 天一国の歌	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	樫原尚美
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	主を迎える時	
※讃 頌 聖歌 7番	全 体
※祝 禱	執礼者
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

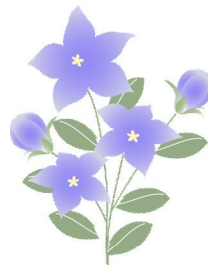
今週のみ言

皆さんは、家庭復帰をしなければなりません。そのためには、信仰の三子女を復帰しなければなりません。そして、その息子、娘と四位基台をつくるのです。信仰の父母を中心とする外的な信仰の四位基台を造成し、信仰の子女が自分の直系の息子、娘に侍ることのできる基台を立てなければなりません。

この信仰の三子女とは何でしょうか。霊界の三天使長に該当します。三天使長がアダムとエバを造るときから侍っていたのと同様に、皆さんが祝福を受けたあと、出産する子女が腹中にいる時から、信仰の子女が侍らなければなりません。これは、アダムが創造される前から、創造されて成人して聖婚式をする時まで、天使長が協助すべき基準を、皆さんがこの地上で蕩滅復帰するのです。ですから、信仰の三子女が必要なのです。

～新天聖經

第三章 真の父母に似るための信仰生活と路程「信仰の子女」～



統一運動

臨津閣で「世界平和統一祈願大会」を開催

8月24日(土)、韓国・京畿道坡州市の臨津閣において、「2013世界70か国平和統一祈願大会」(主催:南北統一運動国民連合、平和統一聯合)が行われました。

同大会は、日本から在日韓国人300名を含む約500名の参加者と、南北統一運動国民連合の会員ら約1500名、世界70か国の代表者らが参加し、韓半島の統一とDMZ世界平和公園の実現を祈願しました。

南北統一運動国民連合のソル・ヨンス会長は主催者挨拶で、「今回の自転車による国土縦断は、在日同胞による和合統一運動の歴史に刻まれるべき企画です」とし、同大会を「国連参戦国の勇士と中共軍による犠牲者までも慰勞する歴史的な祈願祭であります」と強調しました。

この日の行事は、日本・北海道(8月3日出発)と韓国・ソウル(8月16日出発)からそれぞれ出発した自転車が、総延長3800kmを走破し、そのゴールを歓迎する式典としての意味もありました。自転車縦走チームは、数日前から釜山の国連記念公園、国立大田頭忠院、国立ソウル頭忠院を相次いで訪問しながら慰靈祭を開催してきました。

